

P021R066

2009年10月26日

報道関係各位

ポーラ ミュージアム アネックス オープニング特別企画展来場者 10,000 人を突破

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス(本社:東京都中央区 社長:鈴木郷史)が運営するギャラリー「ポーラ ミュージアム アネックス」(中央区銀座1-7-7)のオープニング特別企画「美術を変えた9人の画家」(開催期間23日)の入場者数が、10,000人を突破いたしました。

2009年10月3日にグランドオープンした「ポーラ ミュージアム アネックス」は、銀座を訪れる人々に気軽にアートに触れていただき、日常にアートのエッセンスを提案すべく、無料で入場いただけるギャラリーです。その開館を記念して、10月3日から25日までの23日間、ポーラ美術館(箱根・仙石原)の収蔵作品11点を展示する「美術を変えた9人の画家」を展開いたしました。

この10月は台風18号の襲来などもありましたが、会期23日間での来場者は11,266名となり、1日の平均来場者は約500名となりました。

今後はポーラ美術館の収蔵作品だけでなく、現代アートをはじめとするさまざまな企画を展開してまいります。

次回企画は11月7日(土)から11月29日(日)まで「Blank Space(ブランク スペース)」展を開催致します。本展ではLED130,000個で構成されたポーラ銀座ビルのファサード(建物正面)の照明デザインを手がけた豊久将三氏による光のインスタレーションをご紹介します。ビル表面から発せられるファサードの光をギャラリー内で意識しながらも、光の認識の原点をみつめ、根源的な人の眼と脳の関係性を問い直す作品です。

【リリースに関するお問い合わせ】 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

グループ広報室

TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

お客さまからのお問い合わせ先

TEL 03-3563-5501